



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 アルビス株式会社
 コード番号 7475 URL <http://www.albis.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大森 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 吉川 透

TEL 0766-56-7200

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	62,176	5.8	2,154	1.5	2,510	0.3	1,713	10.7
29年3月期第3四半期	58,755	4.8	2,187	19.6	2,503	20.3	1,547	20.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,732百万円 (0.5%) 29年3月期第3四半期 1,724百万円 (32.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	231.34	
29年3月期第3四半期	199.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	39,649	20,565	51.9	2,776.23
29年3月期	36,232	19,278	53.2	2,602.43

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 20,565百万円 29年3月期 19,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		35.00		25.00	60.00
30年3月期		35.00			
30年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期第2四半期末配当金35円には当社50期記念配当10円が含まれております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,307	8.2	2,939	14.8	3,300	5.1	2,178	11.3	294.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	7,905,926 株	29年3月期	7,905,926 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	498,189 株	29年3月期	498,019 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,407,812 株	29年3月期3Q	7,762,436 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績が好調に推移し、雇用及び所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調が続いております。しかし、個人レベルでは、景気回復の実感が乏しく、消費回復の先行きが不透明な状況となっております。

小売業界におきましては、実質賃金が伸び悩む中、将来への不安感と現役世代に対する社会保障費の負担が増加し、消費者の節約志向は長期化しております。また、採用難による人手不足で派遣社員数が増加し、人件費が増大するなど、経営環境は厳しさを増しております。

このような経営環境の中、当社グループは、お客様の来店動機と消費意欲を高めるための魅力ある店舗作りへ積極的に投資し、また従業員の労働環境を改善し、長く安心して活躍できる人事制度の改定へ取組みを行っております。

新店につきましては、平成29年4月、富山県高岡市に「美幸町店」、平成29年10月、福井県福井市に「大願寺店」をオープンしました。

「美幸町店」は、海産売場の活気ある対面販売でバラ売りコーナーを拡充したほか、昼食や仕事・学校帰りのお客様のニーズを反映し、出来立てのお弁当や簡便食材を充実させたことなどにより、お客様よりご好評いただいております。

「大願寺店」は、福井県で4店舗目の出店となります。地元商品を数多く取り揃え、魚惣菜や焼き魚などを充実させたことにより、業績は安定して推移しております。

既存店の強化策につきましては、平成29年6月に「小松城南店」「高柳店」、平成29年7月に「大友店」「大久保店」を改装し、新店の機能を反映させました。また、生鮮や惣菜の品揃えを強化したほか、簡便、健康などお客様のニーズに合った商品を充実させました。

労働環境の改善への取組みとして、新たな福利厚生サービスの導入や労働時間管理を改善するシステム改修を行うとともに、定年延長や子育て・介護・通院等で働く時間が限定される社員の働き方など、人事制度の見直しを行っております。

お客様の利便性向上への取組みとして、従来の会員カードを刷新し、平成29年10月30日より全店にて新会員カード「アルビスPonta カード」の利用を開始しました。新会員カードは、共通ポイント「Ponta（ポインタ）」とスーパーマーケット共通電子マネー「CoGCa（コジカ）」を同時に利用できる初めてのカードで、クレジット機能を搭載した「アルビスPonta カードプラス」と2種類で展開しております。お客様にとって、小銭の出し入れ無く迅速に精算ができ、会員限定の様々なポイントアッププログラムを受けられるほか、地域の提携店舗、全国やインターネット上のPonta提携店舗、国内外のマスターカード加盟店舗を利用した際にもポイントが付与されるため、大変お得で便利なカードとなります。会員数も当初計画以上に伸びており、40万人以上のお客様にご入会いただいております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、天候不良やアニサキス問題等で主力の生鮮食品の販売が鈍化し、売上予算は未達となりましたが、前期に出店した高原町店、明倫通り店、当期にオープンした美幸町店及び大願寺店の売上増が貢献し、営業収益62,176百万円（前年同期比5.8%増）となりました。また、福利厚生を含む人事関連の支出の影響により、営業利益2,154百万円（前年同期比1.5%減）、経常利益2,510百万円（前年同期比0.3%増）となりました。さらに、新幹線用地買収に係る収用補償金を受領したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益1,713百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

将来の出店拡大を支える成長基盤構築への取組みとして、平成31年春の稼働を目指し、アルビスプロセスセンター（惣菜工場、生鮮加工工場）を平成29年12月に着工いたしました。アルビスプロセスセンターでは、作業を集中化させることで店舗の業務負担を減らし、生産性向上に寄与するとともに、最新の設備の導入を行い、商品製造力と店舗販売力を強化いたします。また、将来義務化が見込まれる「HACCP（食品の製造工程における品質管理システム）」や「ISO22000（食品衛生管理に関するマネジメントシステム）」に対応し、食品安全管理も強化いたします。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,417百万円増加し、39,649百万円となりました。

この主な要因は現金及び預金の増加額2,086百万円、売掛金の増加額615百万円、商品の増加額246百万円、流動資産その他の減少額154百万円、建物及び構築物（純額）の増加額446百万円、有形固定資産その他（純額）の増加額205百万円、無形固定資産その他の増加額196百万円、敷金及び保証金の減少額193百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結累計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ2,130百万円増加し、19,084百万円となりました。

この主な要因は買掛金の増加額1,552百万円、短期借入金の減少額400百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加額412百万円、未払法人税等の減少額233百万円、賞与引当金の減少額296百万円、流動負債その他の増加額555百万円、長期借入金の増加額459百万円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1,287百万円増加し、20,565百万円となりました。

この主な要因は利益剰余金の増加額1,269百万円、その他有価証券評価差額金の増加額18百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績につきましては、平成29年4月28日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,907,005	5,993,833
売掛金	470,681	1,085,773
商品	1,681,687	1,928,526
原材料及び貯蔵品	67,404	72,221
その他	1,108,836	954,550
貸倒引当金	△1,040	△1,971
流動資産合計	7,234,574	10,032,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,228,089	10,674,820
土地	11,008,212	10,960,773
その他（純額）	1,989,467	2,195,074
有形固定資産合計	23,225,769	23,830,668
無形固定資産		
のれん	65,125	39,641
その他	553,575	749,958
無形固定資産合計	618,701	789,599
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,873,297	3,679,906
その他	1,474,725	1,490,427
貸倒引当金	△194,503	△173,549
投資その他の資産合計	5,153,518	4,996,784
固定資産合計	28,997,989	29,617,052
資産合計	36,232,564	39,649,986
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,292,878	5,845,247
短期借入金	400,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,033,061	2,445,810
未払法人税等	501,980	268,921
賞与引当金	536,391	239,646
その他	2,540,207	3,095,782
流動負債合計	10,304,519	11,895,406
固定負債		
長期借入金	4,376,543	4,835,660
受入敷金保証金	916,371	870,306
資産除去債務	567,469	574,061
その他	789,104	908,950
固定負債合計	6,649,489	7,188,978
負債合計	16,954,008	19,084,385

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,896,091	2,896,091
資本剰余金	3,620,993	3,620,993
利益剰余金	14,229,304	15,498,544
自己株式	△1,471,626	△1,472,440
株主資本合計	19,274,762	20,543,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,793	22,412
その他の包括利益累計額合計	3,793	22,412
純資産合計	19,278,556	20,565,601
負債純資産合計	36,232,564	39,649,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	57,890,338	61,337,880
売上原価	40,629,954	42,964,404
売上総利益	17,260,384	18,373,476
不動産賃貸収入	865,344	838,827
営業総利益	18,125,728	19,212,303
販売費及び一般管理費	15,938,483	17,057,522
営業利益	2,187,245	2,154,781
営業外収益		
受取利息	18,359	15,531
受取配当金	17,099	17,497
受取手数料	31,246	31,635
受取販売奨励金	86,552	90,901
その他	246,108	270,719
営業外収益合計	399,366	426,285
営業外費用		
支払利息	62,742	53,198
その他	20,481	17,449
営業外費用合計	83,224	70,647
経常利益	2,503,388	2,510,419
特別利益		
固定資産売却益	25,640	23,181
投資有価証券売却益	30,305	—
収用補償金	—	177,847
特別利益合計	55,945	201,028
特別損失		
減損損失	148,877	177,031
50周年記念事業費	110,419	—
特別損失合計	259,296	177,031
税金等調整前四半期純利益	2,300,037	2,534,416
法人税、住民税及び事業税	606,450	635,642
法人税等調整額	146,117	185,064
法人税等合計	752,567	820,706
四半期純利益	1,547,470	1,713,710
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,547,470	1,713,710

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,547,470	1,713,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,806	18,619
その他の包括利益合計	176,806	18,619
四半期包括利益	1,724,276	1,732,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,724,276	1,732,329
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。